

株式会社 街づくりまんぼう
定 款

株式会社 街づくりまんぼう

定 款

第 1 章 総 則

(商 号)

第 1 条 当会社は、株式会社街づくりまんぼう と称する。

(目 的)

第 2 条 当会社は、次の事業を営むことを目的とする。

- 1 まちづくりに関する企画立案、調査ならびにコンサルタント業務
- 2 商業振興を図るための企画、指導及び情報提供ならびにコンサルタント業務
- 3 都市開発ならびに土地建物の有効利用に関する調査、企画立案、設計及びコンサルタント業務
- 4 観光、会議、集会等施設、駐車場、店舗その他施設の企画、建設及び運営業務
- 5 不動産の売買、交換、賃貸借、管理及びその仲介、斡旋ならびに不動産利用に関するコンサルタント業務
- 6 マンガキャラクター商品、出版物の企画、制作及び販売
- 7 マンガグッズ、工芸品、民芸品、食料品、清涼飲料、酒類、たばこ、日用品雑貨の販売業務
- 8 喫茶店、レストランの経営
- 9 各種イベント事業の企画立案、運営、指導及びチケットの委託販売事業
- 10 情報通信網を活用した石巻地域の名所、史跡、商店街の情報提供及び情報通信網通販の企画、立案、調整、調査及び運営業務
- 11 観光案内、旅行斡旋に関する業務
- 12 自動車による旅客運送事業
- 13 海上旅客運送事業
- 14 買い物代行業務及び購入商品宅配サービス業務
- 15 介護保険法に基づく在宅介護支援事業
- 16 介護保険法に基づく福祉用具の賃貸ならびに販売
- 17 損害保険の代理業務
- 18 広告代理店業務
- 19 上記各号に付帯関連する一切の業務

(本店の所在地)

第 3 条 当会社は、本店を宮城県石巻市に置く。

(公告方法)

第 4 条 当会社の公告は、石巻市において発行する石巻日日新聞に掲載する方法とする。

(機関の設置)

第 5 条 当会社は、株主総会及び取締役のほか、次の機関を置く。

1. 取締役会
2. 監査役

第 2 章 株 式

(発行可能株式総数)

第 6 条 当会社の発行可能株式総数は、5400株とする。

2. 当会社の各種類の株式の発行可能株式総数は、それぞれ次のとおりとする。

- (1) 普通株式 4800株
- (2) A種類株式 600株

(株式の譲渡制限)

第 7 条 当会社の株式を譲渡するには、取締役会の承認を受けなければならぬ。

(株式等の割当てを受ける権利を与える場合)

第 8 条 当会社は、当会社の株式（自己株式の処分による株式を含む。）及び新株予約権を引き受ける者の募集において、株主に株式又は新株予約権の割当てを受ける権利を与える場合には、その募集事項、株主に当該株式又は新株予約権の割当てを受ける権利を与える旨及びその申込みの期日の決定は取締役会の決議によって行う。

(株式の売渡し請求)

第 9 条 当会社は、当会社の株式を相続その他の一般承継により取得した者に對し、株主総会の決議をもって、当該株式を当会社に売り渡すよう請求することができる。

(株券の不発行)

第 10 条 当会社は、株式に係る株券を発行しない。

(株主名簿記載事項の記載又は記録の請求)

第 11 条 当会社の株式取得者が株主名簿記載事項を株主名簿に記載又は記録することを請求するには、株式取得者とその取得した株式の株主として株主名簿に記載され、若しくは記録された者又はその相続人その他の一般承継人が当会社所定の書式による請求書に署名又は記名押印し、共同して請求しなければならない。

2. 前項におけるその取得した株式の株主として株主名簿に記載され、若しくは記録された者又はその相続人その他の一般承継人が、前項の請求書に第 14 条に定める届出印を押印できないときは、実印を押印し、印鑑証明書（作成後 3 か月以内のもの）を提出しなければならない。

3. 第 1 項の規定にかかわらず、利害関係人の利益を害するおそれがないものとして法務省令に定める場合には、株式取得者が単独で株主名簿記載事項を株主名簿に記載又は登録することを請求することができる。

(質権の登録及び信託財産の表示)

第 12 条 当会社の株式につき質権の登録又は信託財産の表示を請求するには、当会社所定の書式による請求書に当事者が署名又は記名押印して提出しなければならない。

2. 前項の請求の場合には、株主が前項の請求書に第 14 条による届出印を押印するものとする。株主が届出印を押印できないときは、実印を押印し、印鑑証明書（作成後 3 か月以内のもの）の提出をもってこれに代えることができる。

3. 質権の登録又は信託財産の表示の抹消についても前二項に準ずる。

(手数料)

第 13 条 前二条に定める請求をする場合には、当会社所定の手数料を支払わなければならない。

(株主の住所等の届出)

第 14 条 当会社の株主及び登録された質権者又はその法定代理人若しくは代表者は、当会社所定の書式により、その氏名、住所及び印鑑を当会社に届け出なければならない。届出事項に変更を生じたときも、その事項につき、同様とする。

(基準日)

第 15 条 当会社は、毎事業年度末日の最終の株主名簿に記載又は記録された議決権を有する株主（以下「基準日株主」という。）をもって、その事業年度に関する定時株主総会において権利を行使することができる株主とする。

2. 前項のほか必要があるときは、取締役会の決議によりあらかじめ公告して臨時に基準日を定めることができる。

第 2 章の 2 A 種類株式

(A種類株式の内容)

第 16 条 A種類株式の内容は、別紙の通りとする。

第 3 章 株 主 総 会

(株主総会決議事項)

第 17 条 株主総会は、会社法に規定する事項及び定款で定めた事項に限り、決議をすることができる。

(招 集)

第 18 条 定時株主総会は、毎事業年度の終了後 3 か月以内にこれを招集し、臨時株主総会は必要がある場合には、いつでも招集することができる。

(招集手続)

第 19 条 株主総会を招集するには、株主総会の日の 1 週間前までに、議決権を行使することができる株主に対して招集通知を発するものとする。

2. 前項の規定にかかわらず、株主総会は、その総会において議決権を行使することができる株主の全員の同意があるときは、招集の手続を経ることなく開催することができる。

(招集権者及び議長)

第 20 条 株主総会は、法令に別段の定めがある場合を除くほか、取締役会の決議によって取締役社長がこれを招集する。ただし、取締役社長に事故又は支障があるときは、あらかじめ取締役会において定めた順序により、他の取締役が招集する。

2. 株主総会においては、取締役社長が議長となる。ただし、取締役社長に事故又は支障があるときは、あらかじめ取締役会において定めた順序により他の取締役が議長となる。

(決議の方法)

第 21 条 株主総会の決議は、法令又は定款に別段の定めがある場合を除き、議決権を行使することができる株主の議決権の過半数を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の過半数をもって行う。

2. 会社法第 309 条第 2 項に定める決議は、議決権を行使することができる株主の議決権の過半数を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の 3 分の 2 以上に当たる多数をもって行う。

(株主総会の決議等の省略)

第 22 条 取締役又は株主が株主総会の目的である事項について提案をした場合において、当該提案につき株主（当該事項について議決権を行使することができるものに限る。）の全員が書面又は電磁的記録により同意の意思表示をしたときは、当該提案を可決する旨の株主総会の決議があったものとみなす。

2. 取締役が株主の全員に対して株主総会に報告すべき事項を通知した場合において、当該事項を株主総会に報告することを要しないことにつき株主の全員が書面又は電磁的記録により同意の意思表示をしたときは、当該事項の株主総会への報告があったものとみなす。

(議決権の代理行使)

第 23 条 株主が代理人をもって議決権を行使しようとするときは、その代理人は 1 名とし、当会社の議決権を有する株主であることを要する。

2. 前項の場合には、株主又は代理人は代理権を証する書面を株主総会ごとに提出しなければならない。

(株主総会議事録)

第 24 条 株主総会の議事については、法務省令に定めるところにより議事録を作成し、議長、議事録の作成に係る職務を行った取締役及び出席した取締役がこれに署名若しくは記名押印又は電子署名を行う。

(種類株主総会の権限の制限)

第 25 条 当会社は、法令に別段の定めがある場合を除き、会社法第322条第1項に定めるA種類株主を構成員とする種類株主総会の決議を要しない。

2. 当会社の株式募集事項の決定においては、一切の種類株主総会の決議を要しない。

(種類株主総会の運営)

第 26 条 第20条(招集権者及び議長)、第23条(議決権の代理行使)、および第24条(株主総会議事録)の規定は、種類株主総会にこれを準用する。

2. 第21条(決議の方法)第1項の規定は、会社法第324条第1項の種類株主総会決議に、第21条第2項の規定は、会社法第324条第2項の種類株主総会決議にそれぞれ準用する。

第 4 章 取締役及び取締役会

(取締役の員数)

第 27 条 当会社の取締役は、3名以上17名以内とする。

(取締役の選任及び解任の方法)

第 28 条 取締役の選任及び解任は、株主総会において、議決権を行使することができる株主の議決権の過半数を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の過半数をもって行う。

2. 取締役の選任決議については累積投票によらないものとする。

(取締役の任期)

第 29 条 取締役の任期は、選任後 2 年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時株主総会の終結の時までとする。

2. 補欠又は増員により選任した取締役の任期は、その選任時に在任する取締役の任期の満了すべき時までとする。

(代表取締役及び役付取締役)

第 30 条 会社を代表すべき取締役は、取締役会の決議で定める。

2. 代表取締役のうち 1 名は取締役社長とし、当会社の業務を執行する。
3. 取締役会の決議により、取締役の中から取締役会長、取締役副社長、専務取締役、常務取締役及び取締役部長を選定することができる。
4. 取締役会の決議により、前項に規定する者の中から業務執行取締役を選定することができる。

(取締役会の招集)

第 31 条 取締役会は、取締役社長がこれを招集する。取締役社長に事故又は支障があるときは、あらかじめ取締役会において定めた順序により、これに代わって招集する。

2. 取締役会の招集通知は、各取締役及び各監査役に対して会日の 5 日前までに発する。ただし、緊急を要する場合は更に短縮することができる。
3. 取締役会は、取締役及び監査役の全員の同意があるときは、招集の手続を経ることなく開催することができる。

(決議の方法)

第 32 条 取締役会の決議は、決議に加わることができる取締役の過半数が出席し、その過半数をもって行う。

(取締役会の決議の省略)

第 33 条 取締役が、取締役会の会議の目的である事項について提案した場合において、当該提案につき取締役（当該事項について決議に加わることができるものに限る。）の全員が書面又は電磁的記録により同意の意思表示をしたときは、当該提案を可決する旨の取締役会の決議があったものとみなす。

2. 取締役が取締役の全員に対して取締役会に報告すべき事項（ただし、会社法第363条第2項の規定により報告すべき事項を除く。）を通知したときは、当該事項を取締役会へ報告することを要しない。

第 34 条（相談役及び顧問）

取締役会の決議により相談役及び顧問を置くことができる。

（取締役会議事録）

第 35 条 取締役会の議事については、法務省令の定めるところにより議事録を作成し、出席した取締役及び監査役がこれに署名若しくは記名押印又は電子署名を行う。

（取締役会規則）

第 36 条 取締役会に関する事項は、法令又は本定款のほか、取締役会において定める取締役会規則によるものとする。

（報酬等）

第 37 条 取締役の報酬、賞与その他の職務執行の対価として当会社から受ける財産上の利益（以下「報酬等」という。）については、株主総会の決議によって定める。

第 5 章 監 査 役

（監査役の員数及び権限の範囲等）

第 38 条 当会社の監査役は、2名以内とする。

2. 当会社の監査役の監査の範囲は、会計に関するものに限る。

（監査役の選任及び解任の方法）

第 39 条 監査役の選任は、株主総会において、議決権を行使することができる株主の議決権の過半数を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の過半数をもって行う。

2. 監査役の解任は、株主総会において、議決権を行使することができる株主の議決権の過半数を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の3分の2以上に当たる多数をもって行う。

(監査役の任期)

第 40 条 監査役の任期は、選任後 4 年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時株主総会の終結の時までとする。

2. 補欠により選任した監査役の任期は、その前任の監査役の任期の満了する時までとする。

(報酬等)

第 41 条 監査役の報酬等については、株主総会の決議によって定める。

第 6 章 計 算

(事業年度)

第 42 条 当会社の事業年度は、毎年 4 月 1 日から翌年 3 月 31 日までとする。

(剰余金の配当等)

第 43 条 当会社は、株主総会の決議によって、毎年 3 月 31 日の最終の株主名簿に記載又は記録ある株主、登録株式質権者（以下「株主等」という。）に対して剰余金の配当を行う。

2. 前項に定める場合のほか、当会社は基準日を定め、その最終の株主名簿に記載又は記録ある株主等に対して、剰余金の配当を行うことができる。
3. 剰余金の配当がその支払提供の日から満 3 年を経過してもなお受領されないときは、当会社はその支払義務を免れる。

以上は当会社の定款であります。

平成 27 年 3 月 3 日

宮城県石巻市中瀬 2 番 7 号
株式会社街づくりまんぼう
代表取締役社長 西條允敏



別 紙

【A種類株式】

1. 議決権

A種類株式を有する株主（以下、「A種類株主」という。）は、株主総会において決議すべき全ての議案について議決権を有しないものとする。

2. 配当金

剰余金の配当について当会社が他の種類の株主に剰余金を配当する場合であっても、A種類株主に対して金銭の配当を行わない。

3. 金銭と対価とする株主の取得請求権

(1) 取得請求権

A種類株主は、当会社に対してA種類株式を取得することを請求することができる。

(2) 取得と引換に交付すべき財産

取得の請求があったA種類株式の取得と引換えに、A種類株式1株につきA種類株式1株当たりの払込金額相当額に10%を乗じた額の金銭を交付する。

(3) 取得請求が可能な期間

A種類株式の発行に先立って取締役会の決議によって定める期間とする。

4. 金銭を対価とする当会社の取得条項

(1) 取得条項

当会社は、出資の目的となる事業が完了した日からいつでも、当会社の取締役会決議により、A種類株主の意思に拘わらずA種類株式の全部または一部を買い取ることができる。

(2) 取得と引換えに交付すべき財産

当会社は、A種類株式の取得と引換えに、A種類株式1株につきA種類株式1株当たりの払込金額相当額に10%を乗じた額の金銭を交付する。

(3) 取得する株式の一部の決定方法

按分比例の方法による。

5. 法令変更等

法令の変更等に伴い本要項の規定について読み替えその他の措置が必要となる場合には、当会社の取締役会は合理的に必要な措置を講じる。

6. その他の事項に関する定め

前項までに定める規定の他、A種類株式に関するその他の事項について、法令に別段の定めがある場合を除き、取締役会の決議によって定める。

以 上

株式会社街づくりまんぼう 役員名簿

令和3年3月31日現在

役 職	氏 名
代表取締役社長	西條 允敏
代表取締役専務	木村 仁
取締役	尾形 和昭
取締役	松本 俊彦
取締役	阿部紀代子
取締役	阿部 久利
取締役	松本 鉄幹
取締役	菅原 秀幸
取締役	林 貴俊
取締役	小林 深吾
取締役	佐々木亮介
取締役	櫻井 健司
監査役	浅野 亨
監査役	後藤 宗徳

第21期 事業報告書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日)

I 事業報告

1 事業の概況

弊社は平成13年(2001年)2月5日に設立し、令和3年2月5日に設立20周年を迎えることができました。これも偏に株主の皆様をはじめ石巻市民の皆様、そして全国から応援してくださっている大勢の皆様のおかげと深く感謝しております、この場を借りて心より御礼を申し上げます。

令和2年度は東日本大震災発災から丸10年という節目であり、同時に諸々の復興事業が完遂し自立へと向かう重要な年度がありました。また令和3年度には、東京オリンピック・パラリンピックを核とするインバウンド事業が強力に推し進められ、さらに石巻では石森萬画館開館20周年記念事業、Reborn Art Festival、東北DC等の大きな催事も予定されており、そのプレ期間として大々的な広報活動や取り組みが行われるはずでした。しかし令和2年2月から猛威を振るう新型コロナウイルス感染症の感染拡大によって予定されていた催事がことごとく中止または変更を余儀なくされ、未だに収束の見込みが立たない厳しい状況が続いております。弊社におきましても新型コロナウイルス感染症の影響によって大きな打撃を受ける結果となってしまいました。

石森萬画館運営事業部では、石巻市の指導により令和2年3月3日から5月31日まで臨時休館いたしました。6月1日から開館したもののお客様の動きは鈍く、令和2年度は総来館者数64,871人(R1:214,838人/30.2%)、有料観覧者数37,304人(R1:102,314人/36.5%)と、例年を大きく下回る結果となりました。

販促事業部は、石森萬画館の来館者数の減少によって物販収入も落ち込み、店頭及び外販の売上高は、33,991,111円(R1:109,420,959円/31.1%)となりました。一方で来館できないお客様に対し通信販売で様々な企画を行ったところ、通販売上は2,503,913円(R1:285,855円/875.9%)となりました。

街づくり事業部は、都市再生推進法人として中央地区堤防一体空間や中心市街地活性化基本計画に関する業務等を受託することができ、目指していたエリアマネジメント事業が少しづつ形になりつつあると同時に収益を伴う事業実績を作れるようになってきました。

令和2年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受け、東日本大震災で被災した平成22年度以来二度目の赤字決算となってしまいました。今後もしばらくはコロナ禍の影響が続くものと予測し、萬画館の入場者に頼らない事業形態を確立することが急務であると実感していると同時に、アフターコロナを見据えた新たな収入の道を模索し、この危機的状況を乗り越えていきたいと考えております。

2 各事業の概況

【石ノ森萬画館運営事業部】

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、石巻市からの指導により令和2年3月3日から5月31日まで臨時休館した。6月1日から開館したもののお客様の動きは鈍く、そのまま7~8月にかけて第2波が襲来。9~11月には一時的に収束に向かいGo to キャンペーン等によってお客様が動き出したものの、12月~令和3年2月に第3波の感染拡大となった。これらの影響によって石ノ森萬画館の来館者数及び入場料収入は例年を大きく下回り、令和2年度は総来館者数64,871人（R1:214,838人／対前年比30.2%）、有料観覧者数37,304人（R1:102,314人／対前年比36.5%）となった。

新型コロナウイルス感染症の影響を鑑みて予定していた企画展や各種催事は変更を余儀なくされ、また感染拡大防止を最優先にするために集客性の高い催事は中止または規模を縮小しての開催となった。こういった状況では収入が見込めないため、できる限り支出を抑えながら運営を行ってきた。また職員の行動についても職務中はもちろん、仕事以外の時間でも感染防止の意識を高く持ち、とにかく感染しない、させないことを最優先にして対策を実施してきた。

（1）展示業務（常設展示）

① 石ノ森章太郎バイオグラフィー「萬画の王様 石ノ森章太郎」

石ノ森章太郎の生い立ちや功績を年表形式で紹介している。また萬画家としての礎を育んだ「トキワ荘」について、ジオラマや石ノ森と関わりの深い漫画家のインタビュー等で紹介している。

② 石ノ森章太郎の作品世界

石ノ森作品の魅力を伝えることをコンセプトとして、石ノ森先生の代表作を中心に様々な手法を駆使した展示を行っている。

【主な展示作品】「石ノ森作品名場面集」「サイボーグ009の世界」「仮面ライダーの世界」「時代劇の世界」「人造人間キカイダーの世界」「さるとびエッちゃんの世界」「HOTELの世界」「シージェッター海斗の世界」ほか

③ 石ノ森作品の原画展示（常設展示室内「石ノ森章太郎 原画の世界」）

常設展示室「石ノ森章太郎原画の世界」にて、石ノ森作品の原画を今年は4回の展示替えを実施した。

〔第45期原画展示〕 テーマ：がんばれロボコン

令和2年7月1日～9月18日

「がんばれロボコン」が20年ぶりに復活し「がんばれいわ!!ロボコン」として劇場公開されたことを受けて、連載開始第1話の原稿やカラー原画を展示した。

■展示作品 『がんばれロボコン』

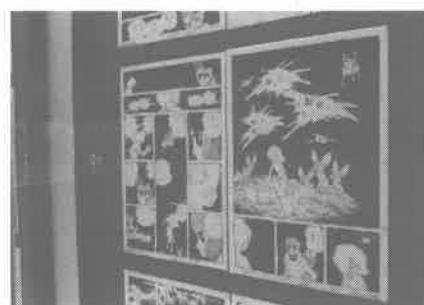


〔第46期原画展示〕 テーマ：ネコ

令和2年9月19日～12月14日

特別企画展「CAT ART 展～シュー・ヤマモトの世界～(9/12～11/29)」と連動し、石ノ森作品の中から「ネコ」が登場する話を展示した。

■展示作品 『ミュータント・サブ』『ワイルドキャット』
『おかしなあの子さるとびエッちゃん』
『どうちゃんぶつくんのたぶんね』



[第47期原画展示] テーマ：週刊少年マガジン掲載作品

令和2年12月16日～令和3年3月26日

特別企画展「釣りキチ三平展（12/12～1/31）」と連動して
『週刊少年マガジン』掲載作品の中から、『釣りキチ三平』
と同じ時期に掲載されていた石ノ森作品を展示した。

■展示作品 『サイボーグ009』幻影島編

『鉄面探偵ゲン』酔いどれ事件帖その1「機械人ポルター・ガイストと呪いの赤目」



[第48期原画展示] テーマ：「不思議なおともだち」

令和3年3月27日～6月上旬（※予定）

日常の中に“不思議なおともだち”がやってくることから
物語が始まるファンシーで楽しい作品を展示した。

■展示作品 『エスパーイッちゃん』『ペットントン』

『グーチョキバッコン』



④ 映像ホール

石ノ森萬画館でしか見ることのできないオリジナル映像3作品を上映している。

【上映作品】



▲龍神沼



▲消えた…赤ずきんちゃん



▲シージェッタ海斗 特別編

⑤ ライブラリー・マルチメディア工房（無料ゾーン）

マンガ本約6,000冊、映像約300作品を収蔵しているライブラリーでは、これらを無料で閲覧
することができる。またアニメーション制作体験や各種ワークショップも体験できる。さらに
国内のマンガやアニメに関する施設の情報を一堂に紹介している。



(2) 展示業務（企画展示）

① 第77回特別企画展「はじめの一歩 大原画展～魂のバウト～」

会期：令和2年2月22日～8月30日 ※4/12までの予定だったが臨時休館したため会期延長



『週刊少年マガジン』にて連載中の「はじめの一歩」の連載開始30周年を記念した原画展を開催。単行本表紙イラスト、数ある名試合「ベストバウト」のクライマックスシーンなど、375点の肉筆原画を展示了。会期中は、原画展オリジナルグッズや版画の販売、スタンプラリーや石巻の飲食店とのコラボメニューも提供した。



② 第78回特別企画展「CAT ART展～シュー・ヤマモトの世界～」

会期：令和2年9月12日～11月29日



『モニャ・リザ』や『ミロの猫ヴィーナス』など世界の名画を猫の絵にした「CAT ART」作品約70点を展示。さらに萬画館限定『サイボーグゼロゼロニヤイン』も登場し話題を呼んだ。連動企画として来場記念スタンプ、コラボメニュー、オリジナルグッズ販売も実施した。また会期中には猫好き有志による「いしのまきねこふえす」が開催され、街全体が猫で盛り上がった。

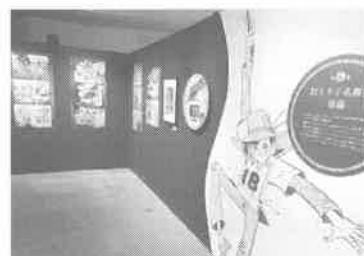


③ 第79回特別企画展 「釣りキチ三平展」

会期：令和2年12月12日～令和3年1月31日



萬画館2代目館長の矢口高雄先生の画業50周年記念展として企画していたが11月20日に矢口先生がご逝去され、急遽追悼展として開催。『釣りキチ三平』の名場面の原画とカラー原画を中心に300点以上を展示。増田まんが美術館とのスタンプラリーやコラボメニューの販売を行った。「石巻の釣りキチ達の魚拓ギャラリー」と題した魚拓の展示も行った。



④ 第80回特別企画展「つづく展3 石巻に根っこした写真家たちの写真展」

会期：令和3年2月13日～3月11日



「つづく展」は、東日本大震災のボランティアをきっかけに移住した写真家や地元に暮らす写真家が、それぞれの目線で撮り続けてきた“石巻の姿”を表現する写真展で、震災から10年を迎えるこの時期に3回目を開催。今回は鈴木省一と渡邊裕紀の二人展として450点以上を展示。初日には両氏によるギャラリートークを開催した。同時期に街中でも様々な写真展が開催され、震災からの10年を振り返った。

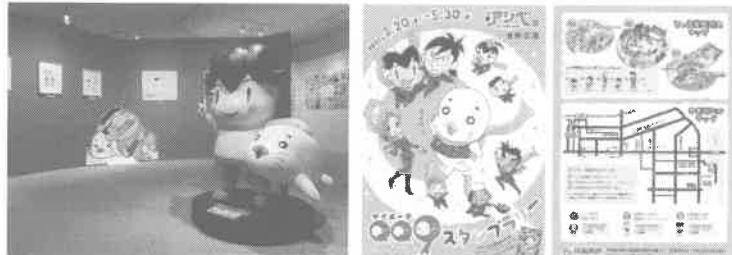


⑤ 第81回特別企画展「少年アシベ展～森下裕美の世界～」

会期：令和3年3月20日～5月30日



森下裕美先生の代表作『少年アシベ』を中心に、描き下ろしのメインビジュアルや『サイボーグQQ9(キューキューキュウ)』のイラスト原画、書籍やグッズなどあわせて489点を展示。また、描き下ろし作品を使用したオリジナルグッズ販売やスタンプラリーの開催、限定カフェメニューも企画し、森下先生の多彩な作品世界を楽しんでいただいた。



⑥ その他特別展示

『サンドのぼんやり～ぬTV4コマ漫画』作品展示

展示期間：令和3年1月11日～1月26日 ※観覧無料

令和2年7月3日放送のサンドのぼんやり～ぬTVで「サンドウィッチマン」のお二人、あばれる君、「さらば青春の光」森田哲矢さんが作成した4コママンガを3階廊下に展示した。

『矢口高雄先生』追悼祭壇

設置期間：令和2年12月2日～12月11日



令和2年11月20日にご逝去された矢口高雄先生の祭壇を設置した。矢口先生の写真の周りには、石巻での思い出の写真等も一緒に飾させていただいた。祭壇は釣りキチ三平展開始前日の12月11日までとし、開始後は企画展示室内に矢口先生のコーナーを設置した。

(3) 資料収集・保存業務

石ノ森章太郎の関連書籍を中心に収集を行った。また収蔵庫では企画展示や常設展での原画展示のために借用した石ノ森作品の原画を一時的に保管した。

収蔵庫内の温湿度管理は常に温度 22 度、湿度 50~60% になるように中央監視盤にて管理している。さらに収蔵庫内、企画展示室内、常設展示室原画展示コーナーにも温湿度計を追加設置し、測定・記録するデータロガーをクラウドに繋いでパソコンで監視している。

(4) 普及育成業務

(ア) オープンワークショップ

気軽にマンガにふれあっていただくことを目的に毎日 13~15 時に実施した。キーホルダーや缶バッジ作りなどのメニューを週替わりで開催しながら、季節の行事にあわせた特別プログラムも織り交ぜ、ものづくりを楽しんでいただいた。

令和 2 年度の開催回数は 204 回（昨年度 320 回）、参加者数は延べ 836 名（昨年度 4,670 名）だった。「マンガッタン通信」に掲載した無料体験クーポン（1 枚で 2 名様まで利用可）の利用者は延べ 48 名だった。

令和 2 年度は新型コロナウィルス感染症の感染拡大に伴い 4 月 1 日～6 月 19 日、1 月 8 日～3 月 7 日、3 月 19 日～4 月 11 日まで中止したため、例年にくらべ参加者数が減少している。



▲ 11月3日マンガッタン文化祭で開催した「猫耳カチューシャ作り」

(イ) ワークショップ

新型コロナウィルス感染症の拡大染防止策として、ワークショップの会場となる「研修室」の利用を自粛していたため、今年度のワークショップの開催は全て中止とした。

(ウ) マンガッタンイラストギャラリー

年 4 回、季節毎にテーマを設けて作品を公募し、大賞と優秀賞と佳作を選出。さらに令和 2 年度に応募のあった全 199 作品の中から改めて「年間大賞」を選考し、令和 3 年 2 月 12 日に発表した。例年行っている授賞式は、新型コロナウィルスの影響で開催を見合せた。

回数	季節	募集テーマ	応募数	大賞	優秀賞	佳作	奨励賞
第 59 回	春	お姫さま	57	1	1	2	該当なし
第 60 回	夏	スポーツ	11	該当なし	1	1	該当なし
第 61 回	秋	サーカス	54	1	2	2	該当なし
第 62 回	冬	ネコ	77	該当なし	2	2	該当なし

▷第59回 春の部「募集テーマ：お姫さま」受賞作品（応募総数：57点）

■大賞（1点）



■優秀賞（1点）



■佳作（2点）



▷第60回 夏の部「募集テーマ：スポーツ」受賞作品（応募総数：11点）

■優秀賞（1点）



■佳作（1点）



※大賞の該当作品なし

▷第61回 秋の部「募集テーマ：サーカス」受賞作品（応募総数：54点）

■大賞（1点）



■優秀賞（2点）



■佳作（2点）



▷第62回 冬の部「募集テーマ：ネコ」受賞作品（応募総数：77点）

■優秀賞（2点）



■佳作（2点）



※大賞の該当作品なし

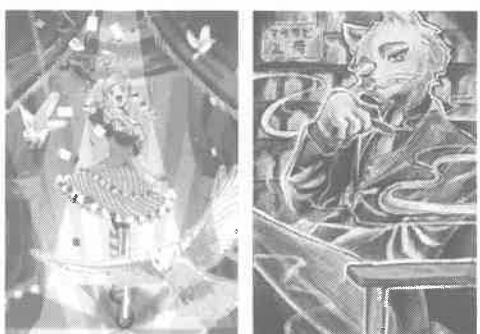
► 「マンガッタンイラストギャラリー2020年間大賞」受賞作品

タイトル	作品数	年間大賞	優秀賞	ナリサワ賞	協立塗料賞	奨励賞
年間大賞	199	1	3	3	3	該当なし

■年間大賞（1点）



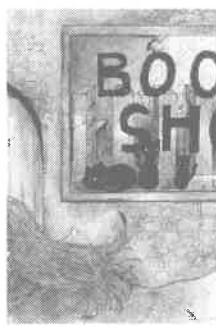
■優秀賞（3点）



■ナリサワ賞（3点）



■協立塗料賞（3点）



(エ) 創作体験教室

新型コロナウィルス感染症感染拡大防止策として、創作体験教室の会場となる「研修室」の利用を自粛していたため、今年度の創作体験教室の受け入れは行わなかった。

(オ) 博物館実習・職場体験

博物館実習（8月5日～11日）※このうち実習日数は6日間

宮城学院女子大学より2名、東北芸術工科大学より1名の計3名を受け入れた。

例年受け入れを行っているフランス・アングレーム「ヒューマンアカデミー・ヨーロッパ校」からのインターン生は、新型コロナウィルス感染症の影響で令和2年度は受け入れができないかったが、来年度以降は受け入れることとしている。

(5) 来館者接遇業務

- ▷ 臨時休館中は、再開に向けて新型コロナウイルス感染症感染防止対策を行うと同時に清掃・消毒の仕方、お客様の誘導の仕方等について話し合い、準備を進めた。具体的には、受付カウンター等へのアクリルパーテーションの設置、非接触体温計、空気清浄機、サーチュレーターを設置した。さらに次亜塩素酸水生成器を導入し、この水を使用してこまめな消毒清掃を行うなど感染防止策を徹底した。
- ▷ 来館者に館内の展示内容をより一層ご理解いただくため、自身のスマホで使用できる音声ガイドシステムを制作した。日本語版のナビゲーターは宮城県出身の声優・山寺宏一さんに収録をしていただいた。日本語版に合わせて英語版も制作した。

(6) 営業・広報業務

- ▷ 【継続】平成 26 年 9 月からラジオ石巻で放送している「マンガッタン+（プラス）」（毎週木曜日放送）を継続。石ノ森萬画館の情報や地域の話題を取り上げ、スタッフや地元の方にも出演していただくななど幅広い情報を提供した。
- ▷ 【継続】企画展やイベントごとにチラシ・ポスターを作成し、マスコミや関連施設、学校等に配布・掲示を依頼した。石巻圏や松島方面の観光・宿泊施設には直接訪問し、一層連携を深められるよう努めた。また展覧会の内容やターゲットに合わせ、告知先を選定・追加するなど工夫した。
- ▷ 【新規】石ノ森萬画館公式 HP や Twitter での告知を強化した。イベント当日の数週間前から計画的に情報をアップしたり、文字と写真だけではなく動画もアップするなど PR 効果を高めるように努めた。また臨時休館中には自宅でも楽しめる WEB コンテンツ全 6 弾を公開。シージェッター海斗ダンスの動画をはじめ、漫読、塗り絵、石ノ森キャラクターを象った料理のレシピや間違い探しゲームなどを毎週金曜日に公開し、ステイホーム期間中の PR につなげた。
- ▷ 【新規】石ノ森萬画館開館 19 周年に合わせて、7 月 23 日より新商品のチケットファイルと観覧券のセット販売を開始した。チケットファイル+割引という付加価値を付けた販売方法により客単価向上につなげた。3 月 31 日までの約 8 ヶ月間で 2,842 枚を販売した。（有料観覧者に対し 8.5%）
- ▷ 【新規】8 月 14 日から 16 日まで、イオンモール石巻において「マイクロツーリズムパネル展」を行った。石巻市、石巻圏観光推進機構、石巻観光協会などと協働し、コロナ禍における近場旅行の魅力を各種パネルやパンフレット、映像などで展示し、3 日間で 3,192 名の来場があった。
- ▷ 【新規】例年は市内の小学校が授業の一環として石ノ森萬画館に来館されるが、令和 2 年度は新型コロナウイルス感染症の影響でほとんどの学校が来館できなかった。そのため 8 月 20 日～3 月 31 日までの期間、市内の小学校へ出向いて「石ノ森萬画館出前講座」を実施し 6 校 381 名に受講頂いた。
- ▷ 【継続】令和 2 年の仮面ライダー冬映画公開と同時にイオンシネマ石巻と連動イベントを開催した。施設間の相互割引やノベルティプレゼント、石ノ森萬画館でのコラボメニュー提供などでイベントを盛り上げた。期間中の相互利用者は 21 件 36 名（令和元年度同時期は 16 件 27 名）となった。
- ▷ 【継続】サイボーグ 003（フランソワーズ・アルヌール）の誕生祭イベントと連動し、墨汁一滴オンラインショップの限定プレゼント付きイベントを開催した。コロナ禍による「巢ごもり需要」の影響もあって SNS 上で多くの反響があり、情報拡散と売上増加につながった。

▶主な実施イベント@石ノ森萬画館

※2020年3月3日～5月31日まで新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため臨時休館

① おうちで楽しもうシリーズ（4月10日～5月15日／全6回）

全国的な外出自粛の期間中、ステイホームしている方々に楽しんでもらおうと自宅で楽しめるWEBコンテンツを配信した。



- 第1回 [4月10日] シージェッター海斗ダンスを踊ろう！
第2回 [4月17日] シージェッター海斗ぬりえをしよう！
第3回 [4月24日] 声優・関智一さんによる漫読・シージェッター海斗
第4回 [5月1日] 石ノ森萬画館のまちがいさがし～初級・中級～
第5回 [5月8日] ロボコンのケチャップライスレシピ公開
第6回 [5月15日] シージェッター海斗ぬりえをしよう！

② 出張！石ノ森萬画館 in 東北歴史博物館（7月4日～9月6日）

東北歴史博物館「GIGA MANGA ~江戸戯画から近代漫画へ~」のコラボ企画として石ノ森章太郎の原画展を開催。7月11日には連動企画として創作体験教室を開催。シージェッター海斗の記念撮影会も実施した。



③ 「サイボーグ009 の日」イベント（7月19日）

7月19日はサイボーグ009が初連載された日であることから「サイボーグ009の日」と定められており、令和2年度もサイボーグ009にちなんだイベントを開催した。エントランス・ショーケースでサイボーグ009のフィギュアやグッズ展示、原作試し読みコーナー、アテンダントのカラー制服の紹介パネル展示などを行った。



④ 石ノ森萬画館 19th Anniversary（7月23日～24日）



石ノ森萬画館開館19周年を記念して開催。
グッズショップ墨汁一滴にてチケットファイル、
ボールペン、ミニメモ帳の新商品3種が発売され、同時に萬画館観覧券とチケットファイルを組み合わせたお得なセットも販売した。また来館できないお客様向けに萬画館の19年の歴史を感じることができるWEBイベントも公開した。2日間の来場者は1,718名だった。

⑤ アルベルト・ハインリヒ誕生祭（9月19日）

サイボーグ004（アルベルト・ハインリヒ）の誕生日イベントを開催した。グッズショップでは限定缶バッジの先着プレゼントもあり、開館前から行列ができるほどの人気ぶりだった。イベント限定メニューもすぐさま完売になるなど予想以上の集客があった。



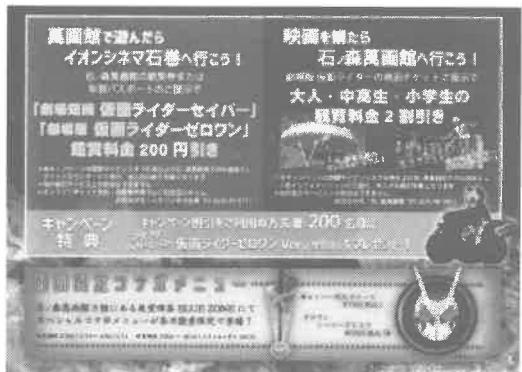
⑥ マンガッタン文化祭 2020（11月3日開催）

11月3日「まんがの日」の恒例イベント。石ノ森章太郎が提唱した萬画宣言をコンセプトに毎年テーマを決め開催している。開催中の企画展「CAT ART 展」やまちなかでの「ねこふえす」と合わせて「ニヤンデー・キャット・フィーバー」と題して猫をテーマに開催した。来場者は963名だった。



⑦ イオンシネマ石巻×石ノ森萬画館コラボキャンペーン（12月18日～1月11日）

「劇場短編仮面ライダーセイバー・劇場版仮面ライダー ゼロワン」の映画公開に合わせて、イオンシネマ石巻とコラボイベントを行った。期間中は双方での割引特典の他、萬画館では先着プレゼント、仮面ライダーの限定メニューを用意し誘客につなげた。



⑧ マンガッタンクリスマス 2020（12月19日～20日）

今年はシージェッター海斗のLINEスタンプ発売を記念しての撮影会、キラキラ★缶バッジづくりなどを行った。また例年実施している仮面ライダードライブ握手撮影会は新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し中止とした。



⑨ マンガッタンお正月 2021 (1月1日～2日)

令和2年度は新型コロナウイルス感染症を考慮し餅つきは行わず、射的や中瀬公園での凧揚げなどを行った。また12月26日から1月10日まで「出張萬画神社」として萬画神社の分社と絵馬掛けを館内に設置し、絵馬ワークショップを行った。

寄せられた絵馬は、1月11日にシージェッター海斗が中央一大通り商店街にある萬画神社に奉納した。



⑩ フランソワーズ・アルヌール誕生祭 2021with 石ノ森章太郎 (1月23日～25日)

サイボーグ003（フランソワーズ・アルヌール）と石ノ森章太郎先生の誕生日イベントを合同で開催した。作中のフランソワーズのコスチュームを紹介するパネル展示や、毎年恒例の石ノ森検定などを行った。また、期間中に墨汁一滴オンラインショップでの限定ノベルティ企画を開催し、情報の拡散、売上ともに大きな反響を得ることができた。



⑪ 石ノ森萬画館来館者350万人達成(2月13日開催)

2001年7月23日の開館以来、19年206日目で来館者350万人を達成した。当日は達成を祝い、記念セレモニーを開催した。



⑫ HAPPY VALENTINE'S DAY 2021(2月13日～14日開催)

バレンタインデーに
ちなみ観覧者プレゼント
や限定メニュー
の提供などを行った。



有料入館者に配布したステッカー▶



⑬ マンガッタン感謝祭 2021(3月20日～21日開催)

石ノ森萬画館リニューアルオープン（2013年3月23日）に合わせて再開を応援してくれた皆様に感謝の気持ちを伝えるイベントを開催した。前年は臨時休館のため開催できず2年ぶりの開催となった。期間中はシージェッター海斗のLINEスタンプ第2弾発売、同スタンプの原画の展示や感謝セール、限定メニューの提供などを行った。県内での感染症拡大を受け企画の一部を延期または中止となつたが、2日間で638名のお客様に来館いただいた。

【販促事業部】

(1) グッズショップ 墨汁一滴

令和2年度は顧客ニーズを分析し、デザイン性を重視した売れる商品づくりに力を入れてきた。コロナ禍において店頭販売だけではなく、委託販売も軒並み売上が減少している中、SNSを活用しながら計画的な販売キャンペーンを行うことにより通信販売の売上強化を図った。またあまり回転しない商品については売り方を変えるなどの販売強化策を講じた。

【店頭売上高】 30,975,325円 (R1: 98,877,499円／前年比32.3%)

【通販売上高】 2,503,913円 (R1: 285,855円／前年比875.9%)

【外販売上高】 3,015,786円 (R1: 10,543,460円／前年比28.6%)

① 新商品開発

商品開発にあたり社内企画チームを立ち上げ、アイテムごとのターゲットや特性、デザインへの意見を出し合いながら一から作り上げた。それによって商品の質や訴求力の向上を図ることができ、より消費者の視点に沿った商品を開発できた。

「菓子類」に次いで購入率が高い「雑貨類」を中心に制作した。最近は若年層を中心に自分が使うものを購入していく傾向が強いため、ニーズに合った商品づくりを進めた。

1) チケットファイル (全4種)

社内スタッフの意見を取り入れて開発した商品。

石ノ森萬画館観覧券とのセット販売も実施。萬画館の観覧券を入れられる他、リーフレットやマスクを入れることも可能。

2) ミニメモ帳セット

3冊セットなので小分けにしておみやげとしても人気がある。女性をターゲットにしたデザインだが、老若男女問わず好評を得ている。

3) ポールペン (全3種)

幅広い層に利用してもらうために、使いやすさと描き味の滑らかさに定評がある「ぺんてる」のポールペンを使用。

4) B5ノート

学校や職場でも使用できるようにキャラクターや配色を小学生～大人女子向けにリニューアル。

5) ジェットストリーム多機能ポールペン

仕事でもプライベートでも使用できる「自分用」のちょっと高級志向のアイテムとして製作した多機能ポールペン。プレゼントとしても購入されるお客様も多い。



6) マスクケース

コロナ需要を想定して製作。実用的なので世代を選ばず好評を博している。

7) 金平糖缶

菓子類は多人数向けのものしかないとから、個人向けのアイテムとして全3種類金平糖入り缶を展開。缶はコンパクトな手のひらサイズで取り扱いがしやすく、小物入れとしても再利用できることから人気商品となった。

8) サイボーグ 009T シャツ

「普段着としても着用できるキャラクターTシャツ」をコンセプトに社内企画チームでデザインを行い制作した。キャラクターの世界観を損なうことなく、原画のサイボーグ009イラストを絶妙に配置したデザインは、ファン以外の方からも評価を頂いている。



9) 令和3年版オリジナル絵馬

年末から正月にかけての期間限定でオリジナル絵馬を販売した。今年のデザインはサイボーグ009のコスチュームの色で東京オリンピックを表現した。



② 企画展と連動した限定商品

石ノ森萬画館で開催する企画展ごとに会場限定グッズを企画開発し販売した。他の企画との相乗効果もあり、来場への動機づけにもなっている。

1) 石ノ森画館第78回特別企画展

「C A T A R T 展～シュー・ヤマモトの世界～」ネコとサイボーグ009がコラボした「サイボーグゼロゼロニャイン」商品を企画し販売した。

石ノ森萬画館限定の描き下ろしデザインで、009のファンのみならずアートファンからも大好評で会期中にすべて完売した。近年の猫ブームや、9/19(土)～9/20(日)に街中で開催された「いしのまきねこふえす2020」の効果もあったものと考えている。



販売商品：トレーディング缶バッジ、キャンバスアート、ポストカード、クリアファイル

2) 石ノ森萬画館第81回特別企画展

「少年アシベ展～森下裕美の世界～」

森下裕美先生描き下ろしコラボイラスト

「少年アシベ×サイボーグ009」「サイボーグQQ9

(サイボーグキューキューキュウ)」商品を販売。

店頭販売と同時に通販サイトでも販売を行った。デフォルメされたデザインは、森下裕美先生のSNSでの発信効果もあり可愛いと大好評だった。今後もSNSなどを活用し、会期中に完売するようにしたい。

- 販売商品：
- クリアファイル(3枚セット)
 - ランチトートバック
 - アクリルキーホルダー
 - 缶マグネット
 - ポストカード(3枚セット)



③ 通販サイト

新型コロナウイルス感染症の影響で石ノ森萬画館が臨時休館となって店頭販売ができなくなったこともあり、現在の通販の仕組みを見直し通信販売に注力した。館内イベントと連動した企画や販促キャンペーンを行うことで売上の増加につなげた。

1) コロナに負けるな！石ノ森萬画館おみやげセットの販売

【期間：令和2年5月2日～5月27日】

賞味期限がある食品類と萬画館の観覧券をセットにしたお得な「おみやげセット」を販売した。商品にはスタッフ直筆の感謝を伝えるメッセージを添えたところ好評を得た。

- Aセット 2,000円・・・販売数 55個
- Bセット 3,000円・・・販売数 90個



2) 「サイボーグ009 新商品セット(スペシャル特典付)」

【実施期間：7月23日～8月23日】

石ノ森萬画館開館19周年を記念して、新商品を詰め込んだ3,900円のセットを販売した。このセットでしか手に入れられないスペシャル特典「009不織布バッグ(※非売品)」の効果もあったのか、用意した100セットが完売した。



3) サイボーグ 009 調味料シリーズ
オリジナルレシピ BOOK プレゼント！

【実施期間：令和 2 年 11 月 1 日～なくなり次第終了】
山形屋商店とのコラボ商品「サイボーグ 009 の調味料シリーズ」の通販開始に伴い、9 種類の各商品の特性や具体的な調理法をまとめたオリジナルレシピ BOOK を喫茶ブルーゾーンと共同企画制作し、3 本以上購入いただいた方にプレゼントした。同時に 9 本セット用のギフト箱も用意した。年末年始のご贈答用にも使用できると好評だった。レシピ BOOK をプレゼントすることにより 3 本まとめ買いをするお客様が増え、明らかに効果が見えた企画だった。「美味しかった」「ネーミングが面白い」等の理由でリピート注文されるお客様も多い。



4) 「フランソワーズ誕生祭」連動企画
限定缶バッジプレゼント！

【実施期間：令和 3 年 1 月 24 日・25 日】
期間中に、通販サイトで『サイボーグ 009』グッズを税込 1,000 円以上お買い上げの方に、誕生祭限定缶バッジをプレゼントした。(店頭販売でも実施)
当初通販で実施する予定はなかったが、SNS の反応やコロナ禍であることを考慮し通販を行ったところ大好評だった。お礼のメールが届いたり、SNS 上でも歓喜に沸くファンの方達の様子が見受けられ、通販の売上アップにつながった。



④ 期間限定イベント外販

1) GIGA・MANGA 江戸戯画から近代漫画へ

日時：2020 年 7 月 4 日(土)～9 月 6 日(日) 場所：東北歴史博物館

内容：シージェッター海斗の握手会に合わせて、海斗グッズを中心に食品や文具、ポストカードなどを販売した。

2) サイボーグ 009 ART JAM 2020

日時：2020 年 7 月 28 日(月)～8 月 3 日(月) 場所：西武渋谷店

内容：サイボーグ 009 の企画だったため、石ノ森萬画館のサイボーグ 009 オリジナル商品全般を販売した。

3) イオンシネマ石巻 × 石ノ森萬画館 「劇場版仮面ライダー公開記念コラボイベント」

日時：2020 年 12 月 18 日(金)～2021 年 1 月 11 日(月・祝) 場所：イオンシネマ石巻

内容：仮面ライダーファンに向けて、仮面ライダーグッズの金平糖缶、タオル、ボールペン、コースターを販売した。

4) 復興感謝 石巻マルシェ（石巻市アンテナショップ）

日時：2021年2月15日(月)～3月14日(日)

場所：JR 東京駅八重洲口 GRAN TOKYO NORTH TOWER 1F

内容：サイボーグ009調味料シリーズ各種とギフト箱付きの9本セットを販売した。

5) 第10回 3.11 キャンドルナイト（横浜青葉台南商店会復興支援）

日時：2021年3月7日(日) 場所：横浜市青葉区しらとり台

内容：サイボーグ009調味料シリーズ各種、石巻カレー全集を販売した。同商店街には

復興支援を目的に震災の年から10年間続けて商品を販売していただいている。

⑤ 令和2年度 外販常設販売追加

新型コロナウイルス感染症の影響で来場者数や売上が減少する中、少しでも売上につなげることができるように外販先の拡充に取り組んだ。コロナ禍の中で売上を大幅に伸ばすことは厳しいが、今後の増収につながるよう引き続き外販先の拡大に努めたい。

1) 仙台うみの杜水族館

日時：2021年1月29日(土)～

場所：仙台市宮城野区中野

2) 伝承交流施設「MEET 門脇」（公益社団法人3.11みらいサポート）

日時：2021年3月8日(月)～

場所：石巻市南浜

⑥ 石ノ森萬画館イベント連動企画

1) マンガッタン文化祭2020「ねこスロットフィーバー」

日時：2020年11月3日(土)～

対象：1,000円以上お買い上げの方

文化祭テーマの「猫」の可愛いらしいデザインでお客様に楽しんでもらえることを意識した。目を引くデザインが購買意欲の向上につながった。



2) マンガッタン感謝祭2021「萬画館ガチャ」

日時：2021年3月20日(土)～3月21日(日)

感謝祭限定商品としてイベントなどで使用した萬画館のアイコンをデザインした缶バッジをカプセルトイ形式で販売した。限定品のため、コンプリートを目指して何度もチャレンジするお客様も見受けられた。



(2) 展望喫茶 ブルーゾーン

商品にオリジナリティや付加価値を持たせることで「萬画館に来たお客様が利用する店」から「お客様がわざわざ食べに来る店」にすることを目標に、漫画やアニメ作品とのコラボメニューの創作に力を入れてきた。コロナ禍によって客数は激減したが、コラボメニューの割合が増加し客単価は上昇した。今後はさらに利益率を上げられるような工夫をしていきたい。

【店頭売上高】6,019,718 円 (R1 : 15,923,120 円／前年比 37.8%)

【利益率】67.6% (R1:70.4%)

① 企画展と連動した期間限定コラボメニューの提供

石ノ森萬画館の企画展ごとに作品やキャラクターのコラボメニューを開発し、期間限定で提供した。メニューにはノベルティ等をつけて購買意欲を高める工夫も行い、主に SNS で発信している。SNS の反応やコラボメニューの注文割合が高くなってきていることを考察すると、コラボメニューの存在が来館する動機に繋がっていると考えられる。

1) はじめの一歩大原画展（オリジナル缶バッジ付）

- ・幕ノ内一歩の KO ! いちごミルク
- ・一歩 vs 宮田 風神雷神カレー
- ・真柴了の死神パフェ



2) CAT ART 展 (CAT ART プロマイド付)

- ・ボロニャーゼ
- ・いにやり寿司 & 湯かいそばセット
- ・ディニヤボロ風メロンソーダ



3) 釣りキチ三平展 (特製プロマイド付)

- ・むつかけカレー
- ・ゴールデントラウトフロート

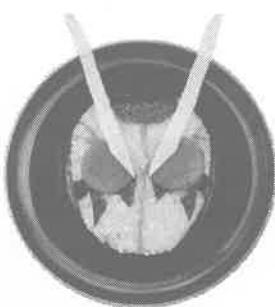


4) 少年アシベ展（アシベキャラクター缶バッジ付）

- ・アシベの博愛パフェ
- ・ゴマちゃんのマリンパフェ
- ・アシベ・ゴマちゃん・スガオくん ソーダ
- ・イエティ with スガオくんのほたてクリームパスタ
- ・ゴマちゃんのしあわせカレー

② イオンシネマ石巻との連動企画メニュー

「劇場短編仮面ライダーセイバー・劇場版仮面ライダーゼロワン」の映画公開に合わせて、イオンシネマ石巻とコラボイベントを行った。ブルーゾーンでは映画に登場する仮面ライダーをイメージしたメニュー2種類を販売。



▲ゼロワン シーフードピラフ



▲セイバー 烈火フロート



③ 館内イベントメニュー

マンガッタン文化祭、サイボーグ009の誕生イベント等の萬画館主催イベントでも様々なメニューを考案し販売した。マンガッタン文化祭で提供した「にゃつるデザートプレート」は人気を博しSNSでも多数拡散された。

④ その他の企画

石ノ森キャラクターのメニューを販売したり、キャラクターに限らない「カレーフェア」を実施してみるなど、企画展やイベントにとらわれない、いろいろな試みを行ってみた。



海斗プロジェクト

- ① コロナ禍によりイベント出演はほぼなかったが、萬画館サイトや YouTube を介した「おうちで楽しもうシリーズ」を企画し、海斗ダンスやぬりえ、声優の関智一さんによる漫読「シージェッター海斗」等を公開した。
- ② シージェッター海斗の LINE スタンプを制作した。12月19日に第1弾、3月20日に第2弾を発売した。
- ③ 新型コロナウイルス感染症の影響によってイベント出演はほぼなかったが、映像出演といったオファーがあり、可能な限り参加した。
 - ・7月9日（木）～12日（日） 劇団球 第28球特別公演「ラムネイロの涙」出演@東京
 - ・7月11日（土） 「出張！石ノ森萬画館」@東北歴史博物館 撮影会
 - ・12月19日（土）～20日（日） マンガッタンクリスマス2020 撮影会
 - ・1月11日（月・祝） マンガッタンお正月2021 シージェッター海斗 絵馬奉納
 - ・3月 SDGs 未来都市いしのまきPRポスター出演



【街づくり事業部】

(1) 中央地区堤防一体空間エリアマネジメント業務

- ▷都市再生推進法人（5月29日石巻市指定）として、石巻市より北上川堤防上の利活用に関するマネジメント業務を受託し、事業者の募集やイベントの企画、社会実験の分析検証等を行った。
- ▷イベントとしては、石ノ森萬画館をスクリーンとした野外上映会（3回）、音楽ライブ、水面を利用したカヌー・ミニヨット体験や天体観測会等を、まちづくり団体の協力のもと開催した。



(2) COMMON-SHIP 橋通りの運営

- ▷店舗及び部活動の運営管理のほか、出店者や協力者と知恵を出し様々な企画を行った。走って汗をかいてからビールを飲もうという「Run For BEER」や旬の食材を使ったイベント（かき祭りやさんま祭り）を開催した。



- ▷令和2年11月で一旦終了した。ファイナルイベントでは今までCOMMONを支えてくれたたくさんの方々が来てくれた。COMMONでは飲食店5店舗が卒業し、うち1店舗（自然食食堂さん）が令和3年4月に中心市街地内にオープンした。



▲COMMONを卒業し、新たに開店した「自然食食堂さん」

(3) マンガを活かしたまちづくり、マンガロードの整備・拡充

▷宮城県商店街再生加速化支援事業補助金を活用し、ロボット刑事より「K&芝刑事」（ブロンズ製）を制作し西中瀬橋たもと（北北広場）に設置した。また松川横丁のまちづくり機関と連携し、猫のモニュメントとベンチを制作・設置した。



▷同補助金によりマンガフラッグ（ジブリとアニメージュ展告知用）を制作した。

▷石巻市からの委託業務として「石巻マンガロード周遊促進 web サイト（通称：石巻マンガロードサイト）」の管理運営を行った。

(4) 商店街まちづくりの支援

▷感染症対策、支援策に関してまんぼう会員への情報提供を行った。

▷まんぼう会員（主に飲食店・食料品店）を中心に、テイクアウト等営業状況に関する情報をチラシにまとめ近隣へ配布したほか、マンガロードサイトに掲載した。

▷駅前大通りにて、コロナ禍による道路占用の緩和措置を適用した「歩道上のテラス席」を設置した。宮城県では仙台市以外では初の試みであり試行錯誤ではあったが、沿道飲食店とともに今後の駅前の賑わいづくりを考えるきっかけとなった。

(5) インターンシップの受け入れ

▷東北大、東北芸術工科大学から各1名ずつ合計2名の長期インターンを受け入れた。コミュニティづくり（ごはんラボ）によるCOMMON-SHIP橋通りの店舗活用と堤防・道路などのパブリックスペースの利活用に関する分析を行った。

(6) 新規事業企画

▷アフターコロナを見据え、かわまち交流拠点エリアを核としたエリアマネジメント（都市再生整備計画）、商店街の配送事業、COMMON-SHIP橋通りの後継事業等について、地域の皆さんと検討会を通して意見交換を重ねた。

(7) 石巻市復興まちづくり情報交流館 中央館

- ▷新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、令和2年3月4日から令和2年5月22日まで臨時休館とし、5月23日（土）から再開館した。
- ▷コロナ禍にあり入館者数は3,037人で、前年度の24%だった。開館からの来館者累計は78,207名（市内10,658名、市外來館者：67,549名、市外の内外国籍來館者：4,410名）となった。
- ▷開館から6年が経過し、展示内容の改変やデータの更新が必要な展示物が出てきている。また経年劣化により、プロジェクターの故障・不具合頻度が増えている。
- ▷情報発信活動として4月23日からTwitterを開始した。
- ▷令和2年度は東日本大震災から10年の節目であることから、メディアや被災地支援を行う各種団体等から多数の取材、講演、リモート出演の依頼を受けた。

(8) 第17回トリコローレ音楽祭

- ▷2004年より開催してきたトリコローレ音楽祭は、新型コロナウイルス感染症の影響から開催後初めて中止となったが、その中でもコロナ対策を十分に取り、9/21～22に元気いちば前の堤防上で「かわべでLIVE」、11/1にはCOMMON-SHIP橋通りにて「LIVE@Common」と出来る範囲内のミニライブを行った。
- ▷トリコローレ音楽祭は例年全国からたくさんの方が集まる催事であることから、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえながら今後の開催を検討していく。



【総務部】

(1) まんぼう会員事業

- ▷本年度は新規入会店舗が3店舗、脱会店舗が1店舗で52店舗となった。
- ▷まんぼう会員の店舗を中心に掲載している「まんぼうマップ」については、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、令和2年度は発行を取りやめた。



(2) 市内共通駐車券事業

- ▷令和2年度の取扱数は、47,390枚と昨年度の約3割減となった。

II 会社の概況 (令和3年3月31日現在)

1 主要な事業所

本 社 ／ 〒986-0823 宮城県石巻市中瀬2番7号
街づくり事業部 ／ 〒986-0822 宮城県石巻市中央二丁目5番7号（まんがる堂）

2 従業員の状況

区分	男	女	計	平均年齢	平均勤続年数
正社員	4名	3名	7名	38.0歳	10年10ヶ月
契約社員	1名	14名	15名	32.7歳	7年5ヶ月
合 計	5名	17名	22名	34.4歳	8年6ヶ月

3 株式の状況

(1) 普通株式

- ① 普通株式（5万円額面） 1,200株
② 発行済株式総数 1,200株
③ 株式及び株主の分布

区分	株主数	所有株式数
石巻市	1 (1.6%)	600株(50.0%)
団体	3 (4.9%)	24株 (2.0%)
金融法人	2 (3.3%)	30株 (2.5%)
一般法人	24 (39.4%)	86株 (7.2%)
個人	30 (49.2%)	93株 (7.7%)
自社株	1 (1.6%)	367株 (30.6%)
合 計	61 (100.0%)	1,200株 (100.0%)

④ 大株主の状況（上位3名）

株主名	当社への出資状況 持ち株数（出資比率）
石巻市	600株 (50.0%)
石巻商工会議所	20株 (1.7%)
石巻信用金庫	20株 (1.7%)

(2) A種類株式

- ① A種類株式（5万円額面） 60株
- ② 発行済株式総数 60株
- ③ 株式及び株主の分布

区分	株主数	所有株式数
一般法人	1 (6.3%)	2株 (3.3%)
個人	15 (93.7%)	58株 (96.7%)
合計	16 (100.0%)	60株 (100.0%)

4 取締役及び監査役

取締役 12名、監査役 2名

役職	氏名
代表取締役社長	西條允敏
代表取締役専務執行役員	木村仁
取締役	尾形和昭
取締役	松本俊彦
取締役	阿部紀代子
取締役	阿部久利
取締役	松本鉄幹
取締役	菅原秀幸
取締役	林貴俊
取締役	小林深吾
取締役	佐々木亮介
取締役	櫻井健司
監査役	浅野亨
監査役	後藤宗徳

※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※
※
※
※
※
※
※
※
※
※
※
※
※
※
※
※
※
※
※
※
※
※
※
※
※
※
※
※
※
※
※
※
※
※
※
※

決 算 報 告 書

(第 21 期)

自 令和 2 年 4 月 1 日
至 令和 3 年 3 月 31 日

株式会社街づくりまんぼう

宮城県石巻市中瀬 2 番 7 号

※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※

株式会社街づくりまんぼう

貸 借 対 照 表

令和 3 年 3 月 31 日 現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
【 流 動 資 産 】		【 流 動 負 債 】	
現 金 及 び 預 金	150,893,669	買 掛 金	29,218,921
売 掛 金	99,571,519	一 年 以 内 返 済 長 期 借 入 金	3,481,312
未 収 入 金	3,018,223	未 払 金	12,000,000
商 品	15,409,192	未 払 法 人 税 等	10,177,192
前 払 費 用	21,684,064	未 払 消 費 税 等	92,500
仮 払 金	163,000	未 払 費 用	1,609,700
未 収 法 人 税 等	7,951,371	預 り 金	770,506
【 固 定 資 産 】	16,018,884	【 固 定 負 債 】	1,087,711
(有形固定資産)	(13,589,764)	長 期 借 入 金	14,000,000
建 物	904,159		14,000,000
建 物 付 属 設 備	2	負 債 の 部 合 計	43,218,921
構 築 物	7,288,881	純 資 産 の 部	
車両 運 搬 具	610,425	【 株 主 資 本 】	123,693,632
工 具 器 具 備 品	929,882	(資 本 金)	(63,000,000)
一括償却資産	356,415	資 本 金	63,000,000
土 地	3,500,000	(利 益 剰 余 金)	(79,043,632)
(無形固定資産)	(20,000)	繰 越 利 益 剰 余 金	79,043,632
電 話 加 入 権	20,000	(自 己 株 式)	(△18,350,000)
(投資その他の資産)	(2,409,120)	自 己 株 式	△18,350,000
出 資 金	715,000	純 資 産 の 部 合 計	123,693,632
保 証 金	1,000,000	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	166,912,553
前 払 保 険 料	694,120		
資 産 の 部 合 計	166,912,553		

株式会社街づくりまんぼう

損 益 計 算 書

自 令和 2 年 4 月 1 日
至 令和 3 年 3 月 31 日

科 目	金 額
	円
【純 売 上 高】	
収 益 収 入 高	45,033,827
中 心 街 収 入 高	24,299,976
本 部 収 入 高	16,882,746
入 場 料 収 入	29,504,940
返 金	△37,470
指 定 管 理 料 収 入 高	74,280,000
	189,964,019
【売 上 原 価】	
期 首 商 品 棚 卸 高	23,873,312
収 益 仕 入 高	24,887,830
中 心 街 仕 入	57,200
本 部 仕 入 高	9,505,068
当 期 萬 画 館 運 営 費 用	107,567,712
(内、萬 画 館 運 営 部 人 件 費)	(48,851,913)
合 计	(165,891,122)
期 末 商 品 棚 卸 高	21,684,064
	144,207,058
	(45,756,961)
【販 売 費 及 び 一 般 管 理 費】	
	69,622,509
	(23,865,548)
【當 業 外 収 益】	
受 取 利 息	2,904
受 取 配 当 金	350
雜 収 入	631,552
助 成 金	10,460,052
	11,094,858
【當 業 外 費 用】	
支 払 利 息	183,743
雜 損 失	16,000
	199,743
	(12,970,433)
【特 別 利 益】	
義 援 金 収 入	151,426
投 資 そ の 他 資 産 売 却 益	4,275,000
固 定 資 産 売 却 益	21,999
	4,448,425
【特 別 損 失】	
固 定 資 產 除 却 損	2
	2
税 引 前 当 期 純 損 失	
法 人 稅 住 民 稅 及 事 業 稅	(8,522,010)
当 期 純 損 失	185,509
	(8,707,519)

株式会社街づくりまんぼう

まんぼう事業部販売費一般管理費

自 令和 2 年 4 月 1 日
至 令和 3 年 3 月 31 日

科 目	金 額
	円
役員報酬	3,903,970
給与手当	26,709,641
雜講師	3,292,705
運法定福利厚生	10,000
福利耗品	521,895
消事務用	4,377,855
地代	277,100
賃保修	946,594
租税	966,801
減旅費	5,564,172
通水支	493,400
広接新車会諸商教	989,512
販工委	465,432
イベント経	3,979,061
合	1,375,910
	132,520
	572,646
	1,760,164
	630,554
	3,251,618
	220,194
	1,078
	185,795
	61,938
	145,200
	6,621
	23,000
	146,409
	1,649,580
	5,549,759
	1,411,385
計	(69,622,509)

株式会社街づくりまんぼう

萬画館運営費用内訳

自 令和 2 年 4 月 1 日
至 令和 3 年 3 月 31 日

科 目	金 額
	円
【 労 務 費 】	
給 与	40,309,646
雜 給	1,796,975
法 定 福 利 費	6,453,252
福 利 厚 生 費	292,040
	48,851,913
【 運 営 経 費 】	
光 熱 水 費	11,039,763
施設維持管理等委託料	13,494,746
使用料及び賃貸料	1,613,920
旅 費	293,050
接 待 交 際 費	397,927
消 耗 品 費	2,429,702
車両関係費	640,944
印 刷 製 本 費	1,973,023
寄 修 繕 費	80,926
通 信 運 搬 費	4,361,222
広 告 宣 伝 費	973,909
保 険 料	1,831,457
委 託 費	233,480
駐 車 場 使 用 料	3,396,976
会 支 払 手 数 料	20,842
会 社 議 償 却 費	210,875
減 働 修 費	207,819
研 代 家 費	59,755
地 画 展 費	757,254
企 税 公 費	7,000
租	300,000
	9,675,977
	4,715,232
総 運 営 費 用	
当期萬画館運営費用	
	(107,567,712)
	(107,567,712)

株式会社街づくりまんぼう

株主資本等変動計算書

自 令和 2 年 4 月 1 日 至 令和 3 年 3 月 31 日 単位 円

資本金	株主資本				純資産合計	
	利益剰余金		自己株式	株主資本合計		
	その他利益剰余金	繰越利益剰余金				
当期首残高	63,000,000	87,751,151	87,751,151	△18,350,000	132,401,151	
当期変動額						
当期純損益金		△8,707,519	△8,707,519		△8,707,519	
当期変動額合計		△8,707,519	△8,707,519		△8,707,519	
当期末残高	63,000,000	79,043,632	79,043,632	△18,350,000	123,693,632	

個 別 注 記 表

自 令和 2 年 4 月 1 日

至 令和 3 年 3 月 31 日

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法
棚卸資産の評価基準及び評価方法
最終仕入原価法による原価法に基づく低価法
2. 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産 法人税法の規定による定率法
(ただし、平成 10 年 4 月 1 日以降に取得した建物並びに平成 28 年 4 月 1 日以降に取得した建物付属設備及び構築物については定額法)
3. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項
 - ① リース取引の処理方法
リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。
 - ② 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

II. 貸借対照表に関する注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額 23,287,098 円

III. 株主資本等変動計算書に関する注記

1. 当該事業年度の末日における発行済株式の数 1,260 株
2. 当該事業年度末日における自己株式の数 367 株

キャッシュ・フロー計算書
自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日

(株)街づくりまんばう

I 営業活動によるキャッシュ・フロー

税引前当期純利益	▲ 8,522,010
減価償却費（一括償却資産の費用振替分含む）	2,753,283
有形固定資産売却益	▲ 21,999
有形固定資産除却損	2
受取利息及び受取配当金	▲ 3,254
雑収入・義援金及び助成金	▲ 11,243,030
その他資産の売却益	▲ 4,275,000
支払利息	183,743
雑損失	16,000
売上債権の減少額	2,438,186
棚卸資産の減少額	2,207,603
仕入債務減少額	▲ 470,858
その他流動資産の増加額	▲ 725,515
その他流動負債の減少額	▲ 5,474,781
小計	▲ 23,137,630
利息及び配当金の受取額	3,254
雑収入・義援金及び助成金	11,243,030
利息の支払額	▲ 183,743
雑損失	▲ 16,000
法人税等の支払額	▲ 5,776,209
営業活動によるキャッシュ・フロー	▲ 17,867,298

II 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	▲ 7,786,722
有形固定資産の減少額	3
有形固定資産の売却	21,999
有形固定資産の除却	▲ 2
その他資産の売却	4,275,000
その他の投資	8,409,940
投資活動によるキャッシュ・フロー	4,920,218

III 財務活動によるキャッシュ・フロー

資金の借入による収入	30,000,000
借入金の返済による支出	▲ 4,000,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	26,000,000

IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	0
---------------------	---

V 現金及び現金同等物の増加額	13,052,920
-----------------	------------

VI 現金及び現金同等物の期首残高	86,518,599
-------------------	------------

VII 現金及び現金同等物の期末残高	99,571,519
--------------------	------------

第22期（令和3年度）事業計画

令和3年度は会社設立、及び石ノ森萬画館開館20周年という節目の年である。原点に立ち返り、市民をはじめ多くの人たちを巻き込みながら、当初より掲げている「まち全体が萬画館～石巻マンガッタンミュージアム構想」の実現に向けていろいろなことにチャレンジしていくことをテーマとする。

【石ノ森萬画館運営事業部】

►コロナウィルスの影響が大きく見通しが立てられないというのが現状ではあるが、過度に集客を伴う企画は行わず、SNSやYouTube等を活用した企画を実施しながら広報活動を行い、コロナ収束後に実施されるであろうGo to キャンペーン等への準備を進めていく。また収入が見込めない状況の中、極力支出を抑える必要があると考えている。

►今年7月23日に石ノ森萬画館開館20周年を迎える。令和3年4月1日から令和4年3月31日までを「石ノ森萬画館開館20周年イヤー」と位置付けて様々な企画を実施する予定。

- ・6月12日～9月5日 20周年記念企画展「アニメージュでみる石ノ森章太郎展」
- ・7月23～24日 石ノ森萬画館開館20周年記念イベントの実施。
- ・石巻日日新聞の協力のもと石ノ森萬画館20周年の記録誌を制作。
- ・20周年を記念した短編アニメを制作し萬画館で上映。
- ・萬画館20周年を記念して漫画家の先生方よりお祝い色紙を寄稿いただき3Fに展示。
- ・館内を案内する音声ガイドの制作（日本語・英語） ※7月下旬公開予定（Na.山寺宏一）

►4月1日から9月30日まで東北DCを開催。石ノ森萬画館では以下の企画を予定している。

- ・4月17日 マンガッタンライナーで行く！石ノ森萬画館の旅～声優・関智一と珍道中～
- ・石ノ森萬画館スタッフが案内する！石巻マンガロード散策ツアー
4/18（日）中止、5/16（日）、6/20（日）、7/18（日）、8/15（日）、9/19（日）
- ・野外上映会 6/26（土）、7/17（土）、8/14（土）、9/18（土）※予定

►企画展の開催

- ・春季：少年アシベ原画展
- ・夏季：石ノ森章太郎 マンガとアニメ展～アニメージュでみる石ノ森ワールド～
- ・秋季：ドロヘドロ原画展
- ・冬季：石ノ森章太郎×姫川明月「ゼルダの伝説原画展」

【販促事業部】

►墨汁一滴

顧客ニーズを分析し、デザイン性を優先した売れる商品づくりに力を入れていく。

またSNSを活用しながら計画的にイベントを打つなどで通信販売を強化し売上を伸ばしていく。

- ・石ノ森萬画館開館20周年記念エンブレム（20種類）を用いた限定グッズ（4/29～販売開始）
- ・仮面ライダー50th×石ノ森萬画館20th記念Tシャツを限定販売（4/29～販売開始）
- ・人気アニメーター紺野直幸さん描き下ろし「サイボーグ009」イラストを用いた限定グッズ（「サイボーグ009の日」にあわせて7/17～販売開始）
- ・萬画館の企画展と連動した商品開発を行っていく。

►喫茶ブルーゾーン

オリジナリティを出し「萬画館に来たお客様が利用する店」から「お客様がわざわざ食べに来る店」にすることを目標に、漫画やアニメ作品とのコラボメニューの創作に力を入れていきます。

- ・萬画館 20周年記念メニュー（「アニメージュでみる石ノ森章太郎展」会期中：6/12～9/5）
- ・「アニメージュとジブリ展」コラボメニューの提供（6/19～9/12）
- ・その他企画展開催に合わせた限定メニューを提供していきます。

【まちづくり事業部】

中心市街地の回遊性向上を図るため「かわまちエリア」を核としたエリアマネジメント体制の構築、マンガを活かしたまちづくりの推進、商店街の持続可能なぎわい創出を行う。

（1）商店街まちづくりの支援

- 若手商店主らとの将来ビジョンの作成とその実現策としてのまちゼミの企画実施支援。
- 商店街の来訪を目的とした配送・家事代行サービス事業の検討。

（2）堤防利活用業務及びかわまち交流拠点を核としたエリアマネジメント体制の検討

- 堤防一体空間の賑わいづくりと周辺への回遊を目的に、堤防上で事業者やイベントの募集、プロモーション、イベントの企画運営を行う。
- かわまち交流拠点から周辺へ人の流れを生み出すための取り組みとそのための体制づくりについて検討する（都市再生整備計画の提案と勉強会の開催）。

（3）COMMON-SHIP 橋通りの後継企画の検討

- 中心市街地の賑わいづくりとチャレンジの拠点として、同場所に商業施設の整備を検討する。

（4）マンガロードの整備・拡充に向けた企画、実践

- “ISHINOMAKI Mangattan Museum（街全体が萬画館）”の考え方のもと、石巻市や商店街など関係各所と連携し街なか各所へマンガモニュメントの増設やマンガサインの設置を進めていく。
- 石巻マンガロードサイトの運営を通じて、中心市街地の情報発信を行っていく。

（5）ジブリとアニメージュ展と連動した街なか賑わい創出

- 6月から開催されるジブリとアニメージュ展と連動し、中心市街地にも足を運んでもらえる企画（シャッター絵、コラボ商品開発）を地元高校生や事業者らとともに進める。